右及申(通)報候也

別記(一)

拜啓陽春之候益々御多評ノ段奉賀候陳者今回弊社諸経費節減ヲ余儀ナクサレ各係平等ニ若干名ノ退職者ヲ出ス結果ト相成リ候其ノ選定ニモ非常ナ困難ヲ來シ居ル次第ニテ情ニ於テ減ニ忍ビザルモノ有之候ヘ共弊社トシテノ方針モ述上ノ如ク決定ヲ見タル上ハ甚ダ御気毒乍ラ御退職御願申上グル次第ニ御座候
尚将來食堂其他諸種ノ経営ニ見ル如キ場合相生ニ候節ハ補缺トシテ保留致ス可ク其レ迄一ト先ツ御退職ノ件御商入願上候
尚ホ退職手當差上候間御受納願上候

昭和九年四月二十八日

日本映画劇場株式會社
女子総監督 [印]

別記(二)

嘆願書

陸の龍宮白亜の殿堂日本劇場は東西藝術の融合を図り映画藝術を介して同胞並國際人の親和を致すことを以て其使命とし我等従業員は本来の面目の為誠心誠意連夜の奮闘を續け藝術報國の赤誠に終始しつゝあり、幸なる哉、創立者たる大川平三郎翁は八十余才の高令を以てよく新文化の帰趨を理解せられ本劇場の發展と充實の為め其の高潔なる御人格より發する努力を惜しまれず翁の此意気は我等の劇場愛を一層深からしむる事となり加ふるに支配人出張太郎氏の手腕を誠資とはよく本劇場所期の目的を達し名聲

D